

教

育



国指定天然記念物「銅山峰のツガザクラ群落」
指定年月日 平成31年2月26日



中国古銅器展

教 育

1 新居浜市教育大綱

～ 市民の力が育まれ、次世代へ継承される社会の実現 ～

施策	望ましい姿	基本計画
1 学習活動の充実	誰もが学べる環境をつくれます	<ol style="list-style-type: none"> 1 生涯学習機会の内容充実 2 生涯学習関連施設・機能の充実 3 高等教育機関との連携充実 4 図書館機能の充実
2 地域づくりの推進	住民主体の地域づくりを推進します	<ol style="list-style-type: none"> 1 地域課題を解決する住民活動の推進 2 地域を担う人材の育成 3 郷土愛を育むための活動の推進
3 家庭、地域の教育力の向上	社会全体で子どもを育てる体制をつくれます	<ol style="list-style-type: none"> 1 子育て世代に対する家庭教育の充実 2 学社融合の推進 3 青少年健全育成の推進
4 学校教育の充実	生きる力を育みます	<ol style="list-style-type: none"> 1 地域に開かれた特色ある学校づくり 2 社会変化に対応した多様な教育の推進 3 児童・生徒の健全育成 4 教育施設・教育環境の整備充実 5 幼児教育の推進
5 特別支援教育の充実	個々に適した支援を行います	<ol style="list-style-type: none"> 1 早期からの教育相談・支援の充実 2 特別支援教育の充実・体制の整備 3 地域生活における自立に向けた支援体制の整備
6 芸術文化の振興	芸術文化の香りを未来に伝えます	<ol style="list-style-type: none"> 1 芸術文化活動の推進 2 芸術文化施設の整備・充実 3 文化財の保護と活用
7 スポーツの振興と競技力の向上	いつでもどこでも誰でもスポーツを楽しむことができます	<ol style="list-style-type: none"> 1 社会体育の推進 2 競技スポーツの振興 3 施設環境の整備
8 近代化産業遺産の保存・活用の充実	生きた博物館都市を目指します	<ol style="list-style-type: none"> 1 別子銅山の近代化に携わった人々に学び、伝承・発信を促進 2 別子銅山近代化産業遺産のネットワークの促進 3 別子銅山近代化産業遺産の保存・整備の推進 4 あかがね基金の育成 5 多喜浜塩田文化の保存・継承
9 人権の尊重	人権尊重のまちづくりを推進します	<ol style="list-style-type: none"> 1 社会における人権・同和教育及び啓発の推進 2 学校における人権・同和教育の推進 3 人権擁護体制の充実

2 学 校 教 育

(1) 市内の幼稚園、小・中学校

区 分	学 校 数					教職員数 (人)	園児・児童・生徒数 (人)				
	総数	市立	県立	国立	私立		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
幼 稚 園	9	2	—	—	7	109	1,382	1,360	1,194	1,178	1,132
小 学 校	16	16	—	—	—	510	6,417	6,348	6,380	6,329	6,282
中 学 校	12	12	—	—	—	282	3,365	3,315	3,189	3,150	3,013
計	37	30	—	—	7	901	11,164	11,023	10,763	10,657	10,427

注：学校数及び教職員数は令和元年5月1日現在、園児・児童・生徒数は各年度5月1日現在、学校基本調査による。

(2) 市立学校施設等一覧

ア 幼稚園

(令和元. 5. 1 現在)

区分	園児数		学級数	教員数	教室数		園舎 延面積	遊戯室 面積	校地面積			所有区分		
	定数	実数			普通	特別			運動場	その他	計	市有地	借地	
	人	人		人			m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
王 子	280	36	2	3	5	—	1,237	185	1,008	1,130	2,138	—	2,138	
神 郷	200	41	2	4	3	—	965	144	1,037	1,705	2,742	2,742	—	
計	480	77	4	7	8	—	2,202	329	2,045	2,835	4,880	2,742	2,138	

注：学校基本調査による。

イ 小学校

(令和元. 5. 1 現在)

区 分	児童数	学級数	教員数	職員数	教室数		校舎 延面積	屋 内 運動場 面積	校地面積			所有区分		
					普通	特別			運動場	その他	計	市有地	借地	
	人		人	人			m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
新 居 浜	192	8	13	8	8	12	3,757	831	10,990	7,154	18,144	18,144	—	
宮 西	218	11	19	9	11	10	3,795	807	11,274	10,274	21,548	21,548	—	
金 子	650	25	35	10	25	9	5,640	1,033	10,358	10,852	21,210	21,210	—	
金 栄	405	17	23	8	17	9	3,616	919	14,565	7,001	21,566	13,278	8,288	
高 津	658	26	34	3	26	18	6,706	1,196	9,664	13,325	22,989	22,989	—	
浮 島	124	10	14	7	10	10	3,434	807	8,591	9,449	18,040	18,040	—	
惣 開	344	15	22	10	15	11	4,088	807	8,010	12,235	20,245	—	20,245	
垣 生	241	13	18	9	13	9	2,778	807	7,646	4,884	12,530	12,530	—	
神 郷	564	22	32	11	22	14	5,560	894	9,400	8,283	17,683	11,485	6,198	
多 喜 浜	132	7	11	7	7	11	2,944	919	6,664	7,138	13,802	9,637	4,165	
泉 川	590	23	29	6	23	17	6,181	1,023	12,800	10,197	22,997	10,396	12,601	
船 木	377	17	23	10	17	12	3,975	807	9,811	9,034	18,845	18,038	807	
うち(わかば分教室)	2													
中 萩	897	34	48	13	34	15	7,669	1,239	10,383	16,268	26,651	26,651	—	
大 生 院	250	14	19	11	14	9	3,087	807	9,537	7,095	16,632	13,633	2,999	
角 野	634	24	33	11	24	15	6,137	1,033	15,797	13,079	28,876	20,801	8,075	
別 子	4	4	4	0	4	0	58	551	2,899	500	3,399	3,399	—	
計	6,282	270	377	133	270	181	69,425	14,480	158,389	146,768	305,157	241,779	63,378	

注：学校基本調査による。

ウ 中学校

(令和元.5.1 現在)

区 分	生徒数	学級数	教員数	職員数	教室数		校舎延面積	屋内運動場面積	校地面積			所有区分	
					普通	特別			運動場	その他	計	市有地	借地
東	人 370	14	人 26	人 3	14	14	m ² 4,533	m ² 1,388	m ² 10,200	m ² 6,596	m ² 16,796	m ² 15,509	m ² 1,287
西	222	8	18	4	8	13	4,830	816	13,504	11,456	24,960	24,960	—
南	423	14	27	3	14	15	4,731	981	12,699	7,811	20,510	20,510	—
北	186	8	19	3	8	13	4,005	1,138	15,880	9,628	25,508	23,846	1,662
泉 川	229	10	25	3	10	18	4,256	981	14,451	6,942	21,393	21,007	386
船 木	162	8	18	3	8	10	3,401	1,014	10,679	11,108	21,787	21,787	—
船木ひびき分校	9	3	7	1	3	9	1,036	428	6,171	1,681	7,852	—	7,852
中 萩	466	16	31	3	16	18	4,865	1,031	16,838	11,641	28,479	28,479	—
大 生 院	116	5	12	2	5	15	3,210	830	8,987	6,299	15,286	15,286	—
角 野	308	11	22	3	11	15	4,814	1,031	10,934	11,018	21,952	21,556	396
川 東	505	18	35	3	18	18	5,768	1,055	13,997	20,673	34,670	34,670	—
別 子	17	4	11	0	4	5	856	145	881	882	1,763	645	1,118
計	3,013	119	251	31	119	163	46,305	10,838	135,221	105,735	240,956	228,255	12,701

注：学校基本調査による。

(3) 奨学金等

ア 新居浜市入学準備金貸付制度

貸付条件 入学準備金貸付金は、学校教育法(昭和22年法律第26号)第50条及び第115条に定める高等学校及び高等専門学校に入学しようとする者の保護者で、入学準備金の調達が困難なものについて、次の各号に該当する者に貸し付ける。

- (1) 本市に住所を有し、引き続き2年以上居住している者
- (2) 高等学校等への入学が確実にある者の保護者

基金の額 350万円

貸付金額 5万円

貸付期間 3年を限度とする。

返還方法 (1) 無利子とする。
(2) 貸付金の償還は、定額割賦を原則とする。

貸し付けた月から起算して、5月据え置き、31月以内に月賦償還

貸付状況 (単位：千円)

年度	区分	高 等 学 校	
		人 員	貸 付 額
28		2	100
29		0	0
30		2	100

イ 新居浜市奨学資金貸付制度

貸付条件 奨学資金の貸付けを受ける者は、3年以上本市に在住する者の子弟であって、高等学校、高等専門学校、大学または専修学校(専門課程)に在学し、その学資の支弁が困難であり、次の各号のいずれにも該当する者でなければならない。

- (1) 学業が優秀で性行の善良な者
- (2) 身体の健康な者
- (3) 他の育英又は奨学等の趣旨による学資の給付又は貸与を受けていない者

基金の額 1億3,400万円

貸付金額 高等学校＝月8,000円、高等専門学校＝月1万円(1年～3年)・月1万8,000円(4年～5年)、専修学校(専門課程)・大学(短大を含む)＝月2万6,000円

返還方法 卒業後満1年後から15年間以内に無利子で月賦、半年賦又は年賦によって返還

※専修学校(専門課程)は、平成5年度から貸付

貸付状況 (単位：千円)

年度	区分	高 等 学 校		高 等 専 門 学 校		大 学 (専 修、短 大)		計	
		人 員	貸 付 額	人 員	貸 付 額	人 員	貸 付 額	人 員	貸 付 額
28		3	288	1	216	8	2,496	12	3,000
29		2	192	1	216	9	2,808	12	3,216
30		2	192	0	0	4	1,014	6	1,206

ウ 新居浜市青野記念奨学資金貸付制度

貸付け及び給付の条件 奨学資金の貸付け及び給付を受けることのできる者は、3年以上本市に在住する者の子弟であって、新たに大学(修業年限4年以上)へ入学した者(短期大学、高等専門学校又は専修学校から大学に編入学した者を含む)で、その学資の支弁が困難であり、かつ、次の各号のいずれにも該当する者とする。

- (1) 学業が優秀で性行の善良な者
- (2) 身体の健康な者
- (3) 他の育英又は奨学等の趣旨による学資の給付又は貸与を受けていない者

基金の額 7,000万円
 貸付・給付金額 月3万2,000円(うち貸付1万6,000円 給付1万6,000円)

貸付・給付期間 4年(編入学者は2年)を限度とする。

返還方法 卒業後1年を経過した日の属する月から15年以内に無利子で月賦、半年賦又は年賦によって返還

貸付・給付状況 (単位：千円)

年度	大 学		備 考
	人員	貸付額	
28	4	1,536	うち給付 768
29	2	768	うち給付 384
30	3	1,152	うち給付 576

注：平成5年度までの貸付・給付金額は月2万円(うち貸付1万円 給付1万円)

エ 新居浜市特別奨学資金貸付制度

貸付け及び給付の条件 奨学資金の貸付け及び給付を受けることのできる者は、3年以上本市に在住する者の子弟であって大学院(修士課程、博士課程)に在学する者又は海外の大学に在学する者で次の各号のいずれにも該当する者とする。

- (1) 学業が優秀で中正妥当な性格で特に研究熱心な者
- (2) 留学生は、高等学校卒業で30歳未満の者
- (3) 学資が乏しく修学困難な者
- (4) 身体の健康な者

(5) 他の育英又は奨学等の趣旨による学資の給付又は貸与を受けていない者

貸付・給付金額 月3万円(うち貸付2万円 給付1万円)

貸付・給付期間 5年を限度とする。(ただし留学生及び修士課程は2年)

返還方法 卒業後1年を経過した日の属する月から10年以内に無利子で半年賦又は年賦によって返還

貸付・給付状況 (単位：千円)

年度	大学院・海外留学		備 考
	人員	貸付額	
28	3	780	うち給付 260
29	2	720	うち給付 240
30	1	360	うち給付 120

(4) 新居浜市寺尾音楽教育振興基金

故 寺尾貞子氏の遺志を継がれた遺族の寄附金により学校音楽教育の振興を図ることを目的として、平成元年に設置した。

基金の運用から生ずる収益は学校音楽振興資金に充て、次の各号に掲げる事業を行う新居浜市小・中学校音楽教育振興会に補助する。

- (1) 学校音楽教育における教職員の資質向上のための研修事業
- (2) 特に、学校音楽教育発展に貢献し、その功績が顕著な者の表彰
- (3) その他新居浜市教育委員会が承認する事業

基金の額 1,000万円
 平成30年度実績 200,000円

(5) 就学援助制度

学校教育法第19条の規定に基づき経済的理由によって就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対して必要な援助(学用品費、校外活動費、学校給食費等の支給)を行う。

要保護・準要保護児童生徒就学援助

(単位：千円)

年度	区分	対象者(人)	援 助 額
28		927	62,791
29		1,025	74,713
30		1,017	70,108

※平成29年度以降、新中1・新小1に対して入学準備金を前倒して支給。

(6) 就園奨励補助

家庭の所得状況に応じて保護者の経済的負担の軽減と公・私立幼稚園間の保護者負担の格差是正のため、幼稚園に就園する満3歳児から5歳児までの保護者に対し助成し、入園料及び保育料を軽減している。

補助金交付実績

区分		年度	28	29	30
対象園児(人)	私立		978	839	774
補助金(千円)	私立		85,315	76,774	73,355

(7) 私学に対する補助

人間形成の基礎となる重要な時期における就学前教育を担っている私立幼稚園の運営に対し助成し、本市の就学前教育の充実を図っている。

平成30年度実績 5園 328万円

(8) 国際交流

国際交流を通して、その国の文化・経済・生活習慣・国民性等を理解し、友好親善の絆を結ぶとともに、国際的な視野の拡大を図ることを目的に、中・高校生を中心として、昭和61年度から実施し、平成19年度からは中学生のみを対象として実施している。

過去10年の実績は、次表のとおり。

実績

年度	区分	訪問国(都市)	名称	日程	訪問者
21			中止		
22		アメリカ (フランクリン)	Friendship Link 2010 —世界はひとつ 友情の輪—	10/30~11/9	団長(学校教育課指導主幹) 教師等1人、中学生19人
23		アメリカ (フランクリン)	Imagine What We Can Do Together —みんな友達—	10/29~11/8	団長(教育長) 学校教育課指導主幹1人 教師1人、中学生19人
24		アメリカ (フランクリン)	The Bonds of Friendship Link the World —絆が世界を結ぶ—	10/27~11/6	団長(学校教育課指導主幹) 教師1人 中学生21人
25		アメリカ (フランクリン)	Friendships Without Borders —国境のない友情—	10/26~11/5	団長(教育委員) 学校教育課指導主幹1人 教師1人、中学生18人
26		アメリカ (フランクリン)	Smile Link connect the world 2014 —世界を繋ぐ愛顔の輪—	10/25~11/4	団長(教育委員) 学校教育課指導主幹1人 教師1人、中学生20人
27		アメリカ (フランクリン)	Bloomig Wam Smiles around the World 2015 —世界中に咲き誇れ、笑顔の花—	10/24~11/3	団長(教育委員) 学校教育課指導主幹1人 教師1人、中学生20人
28		アメリカ (フランクリン)	Love and Friendship Across the Ocean 2016 —愛と友情は海を越える—	10/29~11/8	団長(教育長) 学校教育課指導主幹1人 教師1人、中学生20人
29		アメリカ (フランクリン)	The World Lit by Friendships and Smiles 2017 —友情と愛顔が世界を照らす—	10/28~11/7	団長(教育委員) 学校教育課指導主幹1人 教師1人、ALT1人、中学生20人
30		アメリカ (ウィスコンシン)	Concordia University, Nice to Meet You! 2018 —はじめまして!コンコーディア大学—	7/30~8/8	団長(教育委員) 学校教育課指導主幹1人 ALT1人、中学生22人

(9) 学校保健

ア 体位測定表

(平成30年度)

学年別	区分	身長 (cm)		体重 (kg)	
	性別	男子	女子	男子	女子
幼稚園	4歳	101.6	103.8	16.4	17.3
	5歳	110.4	107.5	19.3	18.3
	1年	116.2	115.4	21.3	20.9
小学校	2年	122.0	121.5	23.9	23.8
	3年	128.1	126.7	27.3	26.2
	4年	133.2	133.2	30.6	29.9
	5年	138.5	140.2	34.2	34.3
	6年	144.3	146.6	38.1	38.9
中学校	1年	152.2	151.4	44.5	44.1
	2年	159.4	154.2	48.9	47.1
	3年	165.3	155.9	54.8	50.5

イ 視力検査成績

(平成30年度・単位：人)

区分	検査人員	1.0未満 0.7以上	0.7未満 0.3以上	0.3未満
幼稚園	98	28	3	0
小学校	6,320	764	809	605
中学校	3,112	289	425	525
計	9,530	1,081	1,237	1,130

(11) 適応指導教室

不登校児童・生徒を対象にした適応指導教室を平成5年10月に設置し、市内小中学校の児童生徒を受け入れ、相談員が児童生徒の自主性を尊重しつつ自然な形で学校復帰に向け登校指導を行っている。平成30年度においては34人(男子16人、女子18人)を受け入れた。

ア 相談者数(延べ人数)(平成30年度)

区分	小 学 生	中 学 生	高 校 生	そ の 他	合 計
相談者数	144	423	31	9	607

イ 相談内容別相談件数

(平成30年度)

相談内容	不登校	進路	いじめ	非行	学業成績	異性問題	友人関係	生活態度	家庭問題	しつけ	学校問題	その他	合計
相談件数	438	0	2	0	1	0	0	1	0	0	3	45	490

ウ 歯科検診成績

(平成30年度・単位：人)

区分	検査人員	乳・永久歯		その他 歯疾患口腔 の疾病異常
		処置完了者	未処置の ある者	
幼稚園	95	9	25	1
小学校	6,293	1,880	1,907	722
中学校	3,053	1,138	533	461
計	9,441	3,027	2,465	1,184

エ 脊柱側弯症検診成績 (平成30年度・単位：人)

区分	検査人員	一次検診異常者数
小学校	1,084	31
中学校	970	76
計	2,054	107

注：検査対象は小学校5年生全員、中学校1年生全員である。

検診はモアレ写真撮影による(一次検診)。

(10) 学校体育

主な行事

(平成30年度)

行事名	開催日	参加人員(人)
中学校総合体育大会	6/5・6・7・9	1,588
小学校水泳記録会	7/24	600
小学校陸上記録会	10/20	450
中学校新人体育大会	10/2・3・6	1,272

3 学 校 給 食

(1) 重点目標

子どもたちの健康を守るとともに、安全で喜ばれる給食づくり

(2) 重点事項

ア 食育の推進

成長期にある児童生徒の、食に関する正しい理解と、適切な判断力を養うため、安全で栄養バランスのとれた学校給食「生きた教材」として活用し、正しい食習慣を身に付けるための指導を行う。

イ 衛生管理の向上・安全保持

安全で安心な学校給食実施のため、食中毒予防対策、異物混入対策等の徹底を図り、衛生管理の向上・安全保持に努める。

ウ 学校給食センター設備の更新

平成13年度に設置した学校給食センターについて、順次調理機器の更新が必要な時期にきていることから、計画的な設備更新を図る。

エ 新たな共同調理場(給食センター)の整備

小学校調理場の老朽化が進んでいるため、平成29年に策定した学校給食施設整備基本計画に基づき、共同調理場(センター)方式にて整備を行う。

オ 学校給食費の適正な負担等

多子世帯の経済的負担の緩和や、公平性の観点から未納解消に取り組む必要がある。

(3) 主な行事等

- ・学校給食研修会
平成30年7月25日(水) 於)市民文化センター
[内容]・サラヤ株式会社四国営業所
食品衛生サポートインストラクター
「学校給食における衛生管理及び事故防止について」
- ・新規給食献立調理実習試食会
平成30年8月23日(木) 於)泉川公民館
- ・衛生管理研究会
平成30年9月28日(金) 於)惣開小学校
平成30年10月2日(火) 於)新居浜小学校

(4) 施設状況

施設名	所在地	建設年月日	構造	面積 (㎡)	
				敷地面積	建築面積
学校給食センター	瀬戸町 12番38号	平成13年3月	鉄骨造2階建 外	4,597	(本体) 2,232 (その他) 84
高津共同調理場	宇高町二丁目 13番7号	昭和57年2月 (平成10年8月増築)	鉄筋コンクリート造陸屋根 平家建 外	—	(本体) 260 (その他) 12

注：小学校給食室省略

[対象校] 学校給食センター …… 西中・南中・北中・泉川中・船木中・中萩中・角野中・川東中・泉川小
愛媛県立新居浜特別支援学校(本校・川西分校) (米飯のみ)
高津共同調理場 …… 高津小学校・東中学校

(5) 給食の状況

① 実施状況

(平成30年度)

区分	完全給食		給食未実施		備 考
	校数	人数	校数	人数	
小学校	15校	6,325人	—校	—人	別子小学校は寮給食のため未実施
中学校	10	3,125	1	8	ひびき分校未実施、別子中学校は寮給食のため未実施
計	25	9,450	1	8	

※ 中学校は選択制

② 一食当たり単価

(単位：円)

区分	学校種別	平成2年～	平成6年～	平成21年 9月～	平成31年～
		完全給食	小学校	200	220
	中学校	220	260	280	300

注：牛乳(ミルク)給食は省略

4 社会教育

(1) 社会教育の目標

- 1 市民の自ら学ぶ意欲を喚起し、市民生活に即したさまざまな活動の拠点としての公民館の機能を再構築する。
- 2 地域ぐるみで子どもたちの居場所づくりに取り組みとともに、安全・安心の確保に努める。
- 3 社会教育関係団体をはじめ市民活動のネットワークを構築し、よりよい地域づくりを推進する。
- 4 地域主導型公民館の基盤を固めるため、支援体制の整備を図る。

(2) 社会教育の施策

ア 社会教育指導者研修、指導機能の充実

市民による市民のための生涯学習と行政の役割を明確にしながら、社会教育の施設・設備・職員体制を整備し、関係機関・団体と連携した活動を進める。

イ 自主学習を進める公民館活動

・地域教育力向上プロジェクト推進事業

地域ごとに実情・課題は様々であるため、“つどう”(生活のなかで気軽に人々が集うことができる場)、“まなぶ”(自らの興味関心に基づいてまた社会の要請にこたえるための知識や技術を学ぶための場)を事業の柱として、学びを活かして地域の課題解決を目指していく。

・公民館報の発行

市内の公民館等で毎月発行、自治会長等を通じて配布している。

・各種情報提供

公民館事業はもちろん、公民館利用サークルの活動など校区住民に対し、広く情報を提供している。

ウ 青少年教育

- ・放課後子ども教室推進事業
- ・こども夢未来基金

平成31年3月31日現在の積立金額

1,504,948円

エ 成人式

開催日 平成31年1月13日(日)

場 所 市民文化センター大ホール

出席者 約700人

該当者 平成10年4月2日～

平成11年4月1日生

オ 地域と学校の連携

地域全体で学校教育を支援するため、学校と地域との連携体制の強化を図り、登下校支援や読み聞かせなど各種の活動を行う学校支援地域本部を設置する。平成30年度は15校区で実施し、活動延べ41,961人となっている。

(3) 公民館活動

ア 公民館等施設一覧・利用状況

館名	所在地	設立年月日	敷地面積	建物延面積	新築年度	平成30年度利用延人員
			㎡	㎡		人
新居浜	新須賀町三丁目2番17号 ☎ 32-8312	昭58. 4. 1	1,586.00	535.50	昭57年度新築	29,906
口屋跡記念	西町6番2号 ☎ 32-8430	45.10. 3	2,214.87	970.65	平27年度改築	44,359
地域交流センター(金子)	庄内町一丁目14番7号 ☎ 34-6320	平22. 4. 1	2,021.40	945.02	平21年度新築	63,052
金栄	高木町6番25号 ☎ 33-3212	昭56. 4. 1	1,758.00	456.00	昭55年度新築	34,507

館名	所在地	設立年月日	敷地面積	建物延面積	新築年度	平成30年度 利用延人員
高津	沢津町二丁目3番30号 ☎ 32-3320	昭33.4.1	2,220.77 m ²	987.25 m ²	平7年度 改築	76,731 人
浮島	八幡二丁目6番52号 ☎ 34-7617	57.4.1	1,480.48	456.00	昭56年度 新築	21,371
惣開	王子町1番3号 ☎ 33-1031	31.2.24	1,130.81	456.00	昭54年度 新築	35,421
若宮	新田町一丁目8番37号 ☎ 34-7612	57.4.1	1,124.96	456.00	昭56年度 新築	23,942
垣生	垣生二丁目12番26号 ☎ 45-0024	24.12.1	1,985.80	483.00	平元年度 新築	30,181
神郷	郷三丁目7番20号 ☎ 46-1181	33.4.1	1,803.58	624.00	昭60年度 新築	68,099
多喜浜	多喜浜五丁目7番27号 ☎ 45-0014	31.12.27	1,245.00	545.63	平27年度 改築	23,957
大島交流センター	大島甲589番地 ☎ 45-1006	平27.4.1	4,671.32	942.02	平27年度 移転	2,252
泉川	瀬戸町12番34号 ☎ 41-6463	昭30.3.31	2,966.00	979.00	平15年度 新築	52,566
中萩	萩生740番地の1 ☎ 41-6735	22.11.1	2,024.02	984.00	平2年度 改築	100,646
船木	船木2579番地の1 ☎ 41-6003	24.9.14	1,917.99	456.00	昭54年度 新築	58,097
大生院	大生院1063番地の1 ☎ 41-6604	25.9.28	4,324.28	795.90	平4年度 改築	49,774
角野	中筋町二丁目4番24号 ☎ 41-6224	23.11.3	2,963.24	864.00	昭54年度 新築	71,210
別子山	別子山甲347番地の1 ☎ 64-2211	59.4.1	821.54	631.00	昭59年度 新築	2,918
計						788,989

注：改築は、増築・大規模改修等とする。

イ 学級・講座・教室等の開設

(平成30年度・単位：人)

		新居浜	宮西	金子	金栄	高津	浮島	惣開	若宮	垣生	神郷
推進地域教育事業	集う（生活のなかで気軽に人々が集うことができる場）	449	745	1,140	3,310	2,934	543	4,747	619	1,636	4,802
事業向上	学ぶ（自ら興味関心に基づいてまた社会の要請にこたえるための知識や技術を学ぶための場）	280	806	3,202	343	2,150	797	687	320	511	1,389
放課後	子ども教室	488	298	557	672	933		1,075	452		1,260
計		1,217	1,849	4,899	4,325	6,017	1,340	6,509	1,391	2,147	7,451

		多喜浜	大島	泉川	中萩	船木	大生院	角野	別子	合計
推進地域教育事業	集う（生活のなかで気軽に人々が集うことができる場）	553	68	1,536	1,405	119	450	432	209	25,697
事業向上	学ぶ（自ら興味関心に基づいてまた社会の要請にこたえるための知識や技術を学ぶための場）	621	220	745	350	1,724	363	3,032	152	17,692
放課後	子ども教室	386		569	1,157	280	964			9,091
計		1,560	288	2,850	2,912	2,123	1,777	3,464	361	52,480

(4) 学校等体育施設開放

昭和46年度から小中学校の運動場、体育館(相当する施設を含む)を学校教育に支障のない範囲で一般市民スポーツの場に開放し、学校等開放事業により有効活用を図っている。

・開放校

小学校等 17施設

中学校 10施設

・照明設備使用料

運動場 1,000円

体育館 200円

武道場 100円

利用状況

(単位：人)

学校名	区分 年度	運 動 場			体 育 館		
		28	29	30	28	29	30
新 居 浜 小		6,598	5,856	5,378	10,173	10,738	10,365
宮 西 小		7,020	5,291	4,994	4,388	6,060	7,409
惣 開 小		3,148	4,231	2,632	10,725	7,895	7,239
若宮学習館 (旧若宮小)		1,768	1,927	2,891	13,630	10,403	10,051
金 子 小		8,148	3,152	2,977	14,550	12,160	9,291
金 栄 小		3,395	1,303	1,642	5,155	14,375	14,757
高 津 小		3,537	9,312	6,298	6,577	15,752	16,494
浮 島 小		2,099	4,082	3,593	8,651	4,780	4,370
垣 生 小		7,150	7,378	6,546	5,642	5,177	6,002
神 郷 小		10,642	10,259	10,565	18,227	17,826	16,584
多 喜 浜 小		2,289	1,805	1,658	6,640	8,263	7,228
泉 川 小		7,445	7,674	7,944	7,817	8,801	9,995
中 萩 小		9,307	9,297	7,559	22,447	21,337	20,082
船 木 小		7,758	6,998	6,641	9,497	9,083	8,245
大 生 院 小		5,968	7,977	7,137	6,106	8,416	11,122
角 野 小		7,207	7,579	7,625	9,873	11,258	12,613
別 子 小 ・ 中		0	0	0	449	548	562
東 中		1,454	1,444	2,211	11,003	10,840	10,289
西 中		688	954	1,084	3,462	3,586	3,872
南 中		1,279	1,180	1,008	11,006	9,554	9,746
北 中		1,373	1,210	1,049	8,939	9,380	10,798
泉 川 中		0	0	0	8,206	7,658	9,486
中 萩 中		4,734	4,140	3,702	11,436	11,282	10,972
船 木 中		1,226	870	619	8,165	9,571	9,244
大 生 院 中		918	1,041	1,131	3,946	4,585	4,591
角 野 中		1,050	1,305	1,406	10,403	10,979	9,287
川 東 中		2,355	1,801	1,449	11,074	11,693	10,984
計		108,556	108,066	99,739	248,187	262,000	261,678

(5) 生涯学習センター

所在地 繁本町8番65号

☎33-2991

設立年月日 平成3年4月1日

敷地面積 9,371.35㎡

建物延面積 440.00㎡

生涯学習大学

従来あった生涯学習事業を統合し、市民一人ひとりが自主的に参加し、自らの意思で選択して受講できる学習機会の提供を図った。市民スタッフが企画運営に
関与する協働の運営を行っている。

平成30年度受講者 21講座 延べ5,215人

生涯学習大学講座内容

(平成30年度)

講座名	対象	実施期間	回数	時間数	学級生数(人)		延べ参加者数(人)
					男	女	
日本文学講座	市民	H30. 5.19～H30.11.10	8	16	17	48	365
松山大学公開講座	市民	H30. 5.26～H30.12. 7	8	16	30	20	283
新居浜高専市民講座	市民	H30. 6. 2～H30.11.17	8	16	43	10	310
科学博物館講座	市民	H30. 5.30～H30.11.21	8	16	51	29	477
遍路学事始め	市民	H30. 5.29～H30. 8.28	5	10	35	15	196
ふるさと学	市民	H30. 6.21～H30.11. 1	4	8	35	21	197
別子今昔	市民	H30. 6.20～H30.11. 7	4	8	31	12	137
自然探訪	市民	H30. 5.15～H30.11. 6	4	8	12	30	149
郷土ものがたり	市民	H30. 6.28～H30.11. 8	4	8	23	19	126
新居浜おとな塾	市民	H30. 5.22～H30.10. 9	4	8	13	7	72
シニアライフ	市民	H30. 6. 1～H30.10. 5	4	8	18	36	173
創ってみま専科	市民	H30. 6.22～H30.11. 2	4	8	1	22	77
新居浜環境講座	市民	H30. 5.16～H30. 8.29	4	8	11	16	88
あなたの知らないボランティアの世界	市民	H30. 6.14～H30.10.11	4	8	4	7	35
身近な国際交流	市民	H30. 5.16～H30. 9.12	4	8	9	11	60
懐かしの心の唄講座	市民	H30. 5.23～H30.11. 7	8	16	42	157	1,369
健康アラカルト	市民	H30. 5.17～H30. 9. 6	4	8	4	52	170
思い出の昔あそび	市民	H30. 5.25～H30. 6.29	4	8	2	22	84
学んでマナビィ	市民	H30. 6.18～H30.10.23	6	14	2	22	145
雑談しま専科	市民	H30. 6. 6～H31. 3. 6	11	22	7	44	357
懐かしの心の唄(リクエスト講座)	市民	H30.12.12～H31. 1.16	3	6	10	30	116
チケット受講生	市民				延べ74	延べ155	229
計			113	228	400	630	5,215

(6) 高齢者生きがい創造学園

おおむね60歳以上の者を対象にして、その生きがいづくりと健康・自立を目指す学習ニーズに応えられるよう講座を開設して、学習機会の提供、各種情報の収集・提供やボランティア活動・サークル活動の促進を目指している。

講座は、高齢者の健康・社会生活をテーマとしたものや趣味的なものを設けている。

平成30年度 16講座 延べ 4,009人

56サークル 延べ 33,961人

所在地 上原二丁目8番1号

☎44-4826

(旧桃山学院短期大学跡)

設立年月日 平成5年4月1日

敷地面積 18,684.23㎡(内グラウンド7,028㎡)

建物延面積 3,759.85㎡

生きがい創造学園講座内容

(平成30年度)

講座名	実施期間	回数	時間数	学級生数(人)		延べ参加者数(人)
				男	女	
1 幸齢社会を賢く生きる	H30. 6. 5 ~ H30.11.13	8	16	21	34	327
2 郷土を歩く	H30. 5.10 ~ H30.11. 1	6	36	30	13	202
3 男の料理教室	H30. 5.16 ~ H31. 2.13	8	24	24	0	176
4 趣味の料理教室	H30. 5.11 ~ H31. 2. 8	8	24	7	17	157
5 家庭菜園教室	H30. 5.15 ~ H30.12.11	8	16	15	11	197
6 俳句教室	H30. 5.11 ~ H31. 2. 8	10	20	8	5	122
7 生け花教室	H30. 5. 1 ~ H31. 2. 5	8	16	0	8	54
8 書道教室	H30. 5.23 ~ H31. 2.20	15	30	8	16	312
9 写真教室	H30. 5.17 ~ H31. 2.14	10	20	19	18	272
10 陶芸教室	H30. 5.16 ~ H31. 2.20	8	16	8	11	142
11 コーラス教室	H30. 5.14 ~ H31. 3. 4	16	32	6	40	608
12 四季の組み木教室	H30. 5.10 ~ H31. 2.14	10	20	7	8	138
13 ピアノ教室	H30. 5.21 ~ H31. 3. 4	16	32	5	10	220
14 グラウンドゴルフ教室	H30. 5.14 ~ H31. 2.18	15	30	18	20	490
15 ラージボール卓球教室	H30. 5.14 ~ H31. 2.18	15	30	12	26	466
16 3 B 体操教室	H30. 5.18 ~ H31. 2.15	10	20	0	18	126
計		171	382	188	255	4,009

(7) 放課後児童クラブ

就労等により昼間家庭に保護者がいない児童(小学校1年～6年)を対象に、その児童の健全育成を図るため、放課後児童クラブを開設している。

実施場所 26か所

児童クラブ一覧

	クラブ名	設置場所
1	たねっこクラブ1	高津小学校
2	たねっこクラブ2	〃
3	ひかりクラブ1	中萩小学校
4	ひかりクラブ2	〃
5	ひかりクラブ3	〃
6	なかよしクラブ	新居浜小学校
7	たんぼぼクラブ1	金栄小学校
8	たんぼぼクラブ2	〃
9	こぼとクラブ1	角野小学校
10	こぼとクラブ2	〃
11	こぼとクラブ3	〃
12	うずいクラブ	大生院小学校
13	かぶとクラブ1	船木小学校
14	かぶとクラブ2	〃
15	あひるクラブ1	神郷小学校
16	あひるクラブ2	〃
17	すみれクラブ	宮西小学校
18	ひまわりクラブ	垣生小学校
19	のぞみクラブ	惣開小学校
20	あじさいクラブ	多喜浜小学校
21	ぱんだクラブ1	泉川小学校
22	ぱんだクラブ2	〃
23	かがやきクラブ1	金子小学校
24	かがやきクラブ2	〃
25	きりんクラブ	上部児童センター
26	ぴかっこクラブ	川東児童センター

(8) 施設設置・運営

別子ハイツ自然学習館

ア 施設の概要

設置主体 新居浜市教育委員会
 所在地 新居浜市立川町1番地1
 ☎41-0443
 敷地面積 3,207㎡
 構造 鉄筋コンクリート造2階建
 延床面積 566.50㎡
 竣工年月 昭和49年3月
 平成2年3月(増改築)

イ 使用料

会議室使用料金表

(単位：円)

室名	使用時間		17時～21時	9時～17時	12時～21時	全日
	9時～12時	12時～17時				
第1和室	450	800	900	1,100	1,400	1,600
第2和室	300	500	550	700	900	1,000
第1洋室	600	1,000	1,100	1,400	1,800	2,000
第2洋室	400	650	750	950	1,200	1,300

- 摘要 1 冷暖房を使用するときには、料金表に定める額の5割加算
 2 会議室は、宿泊用に使用するため、使用時間を17時までに制限することがある
 3 5日を超えて引き続き使用することはできない

食事・宿泊料金

(単位：円)

区分	食 事			宿泊料	合 計
	朝	昼	夕		
大人	350	400	600	1,000	2,350
高校生	350	400	600	700	2,050
小中学生	350	400	600	500	1,850

- 摘要 1 宿泊時間は17時から翌日9時まで
 2 冷暖房を使用するときは1人1泊につき50円加算
 3 宿泊は5人以上の団体から使用可
 4 5日を超えて引き続き使用することはできない

ウ 利用状況

会議室及び宿泊

施設	利用区分	年度	申請件数	人数
別子ハイツ	会議室	28	45	820
		29	47	672
		30	43	1,100
	宿泊	28	26	620
		29	30	950
		30	31	755
	計	28	71	1,440
		29	81	1,622
		30	74	1,855

5 青少年センター

所在地 繁本町 8 番65号

☎ 33-4152

設置年月日 昭和39年 7月16日

青少年の健全育成と非行防止に係る活動の充実を総合的かつ計画的に推進する実践的拠点である。

(1) 重点目標

- ・青少年健全育成の推進
- ・青少年相談活動の推進
- ・街頭補導の充実
- ・社会環境浄化推進業務の充実
- ・情報収集と啓発の充実
- ・関係機関、関係団体、学校等との連携強化

(2) 事業実績

- ・青少年の非行・被害防止全国強調月間 7月
啓發文書（市政だより）
- ・青少年健全育成に関する入選標語
ポスターの掲示
- ・子ども・若者育成支援強調月間 11月
啓發文書（市政だより）
- ・街頭補導の充実
- ・青少年善行表彰

(3) 地区別補導委員の状況 (31.4.1 現在・単位:人)

地区別	補 導 委 員 数		
	男	女	計
川西地区	42	19	61
川東地区	33	22	55
上部地区	51	28	79
計	126	69	195

(4) 補導状況

ア 実施状況

(平成30年度)

補 導 回 数	従事補導委員延人数	補導した少年延人数
621	3,045 人	173 人

イ 行為別内訳 (指導・声かけ)

(平成30年度・単位:人)

区 分	児童・生徒	その他	計
飲 酒			
喫 煙			
怠 学 ・ 怠 業			
盛 り 場 徘徊			
夜 遊 び			
暴 走 行 為			
ゲームセンター	2		2
無灯火・重乗等	2		2
声かけ・帰宅指導等	169		169
そ の 他			
計	173		173

(5) 青少年相談の状況

(平成30年度)

項 目	来所相談	電話相談	訪問相談	合 計
相談件数	2	6	0	8

相談対象者

区 分	小学生	中学生	高校生	その他	合 計
相談件数	1	0	5	2	8

相談内容

相談内容	家庭問題	学校	非行・不良行為	その他	合 計
相談件数	3	2	0	3	8

6 スポーツ

(1) 社会体育事業

いつでも どこでも 誰でもスポーツを楽しむことができるまちづくりを目指している。

本年度の目標

- ・生涯スポーツの推進とスポーツ機会の創出
- ・トップアスリートの育成とチームの競技力向上
- ・市民(県民)が関係するスポーツを支えるまちづくり
- ・施設環境の整備と既存施設の活用

主な行事（社会体育）

（平成30年度）

行 事 名	実 施 期 間	参加人員 (人)
〔社会体育〕		
市民歩け歩け大会	4/8	183
市民軽スポーツ大会		
カローリング大会	6/24	66
ペタンク大会	7/22	42
スマイルボウリング・シャフルボード大会	12/9	52
市民体育祭	9/11～11/25	6,061
少年スポーツ指導者研修会	4/11、5/22、6/5、6/7、6/13、11/15、2/15	580
体力づくり指導者講習会	5/22、6/21、8/22、9/13、11/1	290
少年スポーツ大会	7/22～11/3	957
近県ソフトテニス大会	4/22	400
全国少年剣道大会	5/13	2,000
国領サッカーフェスティバル	5/3～5	300
駅伝競走大会	11/3	500

(2) 競技力向上事業

国体レガシーを活かしながら、トップアスリートの育成など、中学・高校の選手を中心にレベルアップに取り組む。

主な事業

- ・運動部活動競技力向上事業
- ・高校スポーツ強化運動部指定校事業

(3) 体育施設

ア 市民体育館

所在地 東雲町一丁目1番25号
 ☎ 34-1888
 敷地面積 4,863㎡
 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造3階建
 延床面積 6,163㎡
 総事業費 5億7,520万円
 完成 昭和52年7月31日
 1階トレーニング室 315㎡ 昭和54年3月24日完成
 (器具 35種)

1階体育室 520㎡ 昭和56年11月18日完成
 (卓球台 10台)
 2階競技場 1,763㎡
 (バレーコート3面、バスケットコート2面、テニスコート3面、バドミントンコート12面、ハンドボールコート1面、卓球20台、体操全種目)
 3階観覧席 844席(固定席)

市民体育館使用(利用)料

次の各表により算定した額に100分の105を乗じて得た額。(10円未満は切り捨て)

区分		使用(利用)時間		午前 (9時~12時)	午後 (13時~17時)	夜間 (18時~22時)	全日 (9時~22時)		
競技場	全	入場料を徴収しない場合	学校(学校教育法第1条に定める学校)	競技場	1,000円	1,500円	2,000円	4,000円	
			一般	体育室	500	700	1,000	2,000	
		入場料を徴収する場合	学校(学校教育法第1条に定める学校)	競技場	2,000	3,000	4,000	8,000	
			一般	体育室	1,000	1,500	2,000	4,000	
	面	入場料を徴収する場合	学校(学校教育法第1条に定める学校)	競技場	3,000	4,500	6,000	12,000	
			一般	体育室	1,500	2,200	3,000	6,000	
		一般	競技場	6,000	9,000	12,000	24,000		
			体育室	3,000	4,500	6,000	12,000		
	及び	使用	アマチュアスポーツ以外に使用する場合	入場料を徴収しない場合	競技場	20,000	30,000	40,000	80,000
				入場料を徴収する場合	競技場	40,000	60,000	80,000	160,000
		体育	スポーツ以外に使用する場合	入場料を徴収しない場合	競技場	20,000	30,000	40,000	80,000
				入場料を徴収する場合又は営業目的の場合	競技場	40,000	60,000	80,000	160,000
室	部分使用(利用)	個人利用の場合	高校生及び一般	100円	100円	100円			
			小学生及び中学生	50	50	50			
		回数利用の場合	高校生及び一般	11枚綴 1,000円					
			小学生及び中学生	11枚綴 500円					
トレーニング室	高校生及び一般			100円	100円	100円			
	小学生及び中学生			50円	50円	50円			
	定期利用の場合(高校生及び一般に限る。)				1ヵ月	1,000円			

器具使用料

区 分	数量	区 分	入場料等を徴収しない場合	入場料等を徴収する場合
バスケット用具 (ボールを除く)	1組	午前、午後、 夜間各1回 につき	100円	200円
バレーボール用具 (ボールを除く)	"	"	100	200
バドミントン用具 (ラケット・シャトル コックを除く)	"	"	100	200
テニス用具 (ラケット・ボール を除く)	"	"	100	200
卓球用具 (ラケット・ボール を除く)	"	"	100	200
体操用具	1種目	"	100	200
電光掲示板	1台	"	500	1,000
放送設備	一式	"	1,000	2,000
フローシート	1枚	"	50	100

イ 山根総合体育館

所在地	角野新田町三丁目14番1号 ☎43-2905
敷地面積	5,358㎡
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造2階建 屋根部分鉄骨造銅板葺き
延床面積	3,252㎡
建設事業費	4億9,000万円
完成	昭和62年3月10日
1階競技場	1,326㎡ (バレーコート2面、バスケットコート2面、バドミントンコート8面)
1階トレーニング室	124.90㎡
2階競技場	1,073.4㎡ (卓球コーナー3台、柔剣道場393.95㎡、ジョギングコース170m)

利用状況 (平成30年度・単位：人)

区 分	団 体	個 人
バレーボール	7,004	
卓球	5,398	16,520
バドミントン	5,485	21,895
テニス	248	
バスケットボール	4,060	
トレーニング室		16,477
体操	105	
その他	23,997	
計	46,297	54,892

合計利用日数 346日
 合計利用人数 101,189人
 利用日1日平均 292人

山根総合体育館使用(利用)料

次の各表により算定した額に100分の105を乗じて得た額。(10円未満は切り捨て)

区 分				使用(利用)時間		午前 (9時～12時)	午後 (13時～17時)	夜間 (18時～22時)	全日 (9時～22時)
競 技 場 及 使 び 用 柔 剣 道	全 面	アマチュアスポーツに使用する場合	入場料を徴収しない場合	学校(学校教育法第1条に定める学校)	競技場	800 ^円	1,200 ^円	1,500 ^円	3,000 ^円
				一般	競技場	1,500	2,500	3,000	6,000
			学校(学校教育法第1条に定める学校)	柔剣道場	400	600	800	1,500	
			一般	柔剣道場	800	1,200	1,500	3,000	
		入場料を徴収する場合	学校(学校教育法第1条に定める学校)	競技場	2,500	3,500	5,000	10,000	
			一般	競技場	5,000	7,000	10,000	20,000	
			学校(学校教育法第1条に定める学校)	柔剣道場	1,200	1,500	2,500	5,000	
			一般	柔剣道場	2,500	3,500	5,000	10,000	
	使 び 用	アマチュアスポーツ以外に使用する場合	入場料を徴収しない場合	競技場	15,000	25,000	30,000	60,000	
				柔剣道場	8,000	12,000	15,000	30,000	
			入場料を徴収する場合	競技場	30,000	50,000	60,000	130,000	
				柔剣道場	15,000	25,000	30,000	60,000	
		スポーツ以外に使用する場合	入場料を徴収しない場合	競技場	15,000	25,000	30,000	60,000	
				柔剣道場	8,000	12,000	15,000	30,000	
			入場料を徴収する場合	競技場	30,000	50,000	60,000	130,000	
				柔剣道場	15,000	25,000	30,000	60,000	
場 部 分 使 用 (利 用)	個人利用の場合	普通利用の場合	高校生及び一般	全面使用料の2分の1に相当する額					
			小学生及び中学生	100円	100円	100円			
		回数利用の場合	高校生及び一般	50	50	50			
			小学生及び中学生	11枚綴 1,000円					
ト レ ー ニ ン グ 室	高校生及び一般			100円	100円	100円			
	小学生及び中学生			50円	50円	50円			
	定期利用の場合(高校生及び一般に限る。) 1ヵ月				1,000円				

器具使用料

市民体育館の器具使用料と同じ

利用状況 (平成30年度・単位：人)

区 分	団 体	個 人
バレーボール	1,045	
卓球	438	10,710
バドミントン	1,703	12,649
トレーニング		2,560
バスケットボール	13,535	
剣道	1,360	
拳 武 道	215	
そ の 他	18,664	
計	36,960	25,919

利用状況

(平成30年度・単位：人)

区 分	東 雲 市民プール	山根公園 屋内プール	別 子 山 市民プール
使 用 日 数	66日	335日	48日
使 用 日 1日平均利用者数	667	80	4
大 人 (高校生以上)	17,605	22,148	204
小 人	26,453	4,979	
利 用 者 計	44,058	27,127	204

合計利用日数 346日
 合計利用人数 62,879人
 利用日1日平均 181人

ウ 市民プール

名称 区分	東雲市民プール	山根公園屋内プール	別子山市民プール
所 在 地	東雲町一丁目1番13号 ☎ 32-3595	角野新田町三丁目14番2号 ☎ 43-1411	別子山甲333番地の1 ☎ 64-2305
敷 地 面 積	10,744㎡	7,400㎡	1,430㎡
構 造	鉄筋コンクリート造	(管理棟) 鉄筋コンクリート造2階建 (プール棟) 鉄骨造メタアクリル板葺き	鉄筋コンクリート一部樹脂造
建設事業費	1億4,000万円	5億円	3,600万円
完 成	昭和47年5月31日	昭和63年9月30日	昭和57年3月25日
プール施設	(寸法) (水深平均) 流水プール 7m×170m 1.0m 子供プール 変 形 0.4m 幼児プール 変 形 最深 0.2m 最浅 0.1m スライダープール 20m×9m 0.7m 50mプール (公認) (9コース) 50m×20m 最深 1.6m 最浅 1.2m	(寸法) (水深平均) 25mプール(6コース) 25m×13m 1.1m 幼児プール 20m×3~4m 0.5m	(寸法) 25m×8m(4コース)

プール使用料

区 分		種 別		使 用 料			
個	東雲市民プール	普通券	大人 (高校生以上)	1人2時間まで60円 2時間を超える1時間ごとに30円増			
			小人 (中学生以下)	1人2時間まで10円 2時間を超える1時間ごとに20円増			
		ロッカー施設使用		1ボックス1回10円			
人	山根公園屋内プール	普通券	大人 (高校生以上)	1人2時間まで420円 2時間を超える1時間ごとに210円増			
			小人 (中学生以下)	1人2時間まで210円 2時間を超える1時間ごとに100円増			
	共通	回数券		普通券11枚綴として10枚分の料金			
団 体		30人以上		普通料金の1割引			
		50人以上		普通料金の2割引			
		100人以上		普通料金の3割引			
占	東雲市民プール	区 分		9時30分～13時	13時～17時	17時～20時	
		50メートルプール	平日	2,100円	4,200円	4,200円	
			日曜・祝日	3,150	5,250	5,250	
		50メートルプール	入場料を徴収する場合	本表に定める料金の倍額の範囲内で教育委員会が別に定める額			
			許可時間を超える場合	1時間を超えるごとに平日 730円 日曜、祝日 1,050円			
		用	山根公園屋内プール	区 分		10時～13時	13時～17時
25メートルプール	平日			12,600円	25,200円	25,200円	
	日曜・祝日			18,900	31,500	31,500	
25メートルプール	入場料等を徴収する場合			本表に定める料金の倍額の範囲内で教育委員会が別に定める額			
	許可時間を超える場合			1時間を超えるごとに平日 4,200円 日曜、祝日 6,300円			
目的外使用				使用1日		本表に定める使用料を基準として教育委員会が別に定める額	

※ 別子山市民プールの使用料は無料とする。

※ 身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方が手帳等を提示して山根公園屋内プールを使用する場合半額（2時間までの使用に限る。）

※ 市内在住の60歳以上の方が年齢を証する書類を提示して、山根公園屋内プールを使用する場合半額（2時間までの使用に限る。）

エ 市営野球場

所在地 新須賀町三丁目2番54号
 ☎34-0518
 敷地面積 1万5,269㎡ 両翼 91m
 中堅 118m
 収容人員 本部スタンド 2,090人
 内野スタンド 3,400人
 外野スタンド 3,010人
 計 8,500人
 完成 昭和60年6月30日
 利用者数 16,167人(平成30年度)
 使用料 次の各表により算定した額に
 100分の105を乗じて得た額。
 (10円未満は切り捨て)

野球場使用料

区分	使用時間	職業	一般	学生	器具使用料
入場料を徴収する場合	全日	60,000円	15,000円	7,500円	拡声装置
入場料を徴収しない場合	全日	11,000	5,000	2,500	全日 1,900円
	午前	5,000	2,000	1,000	午前 1,000円
	午後	6,000	3,000	1,500	午後 1,300円
練習に使用の場合	全日	7,500	2,000	1,000	スコアボード 1試合 400円
	午前	3,000	1,000	500	
	午後	4,500	1,500	800	電源 1回 200円
	2時間以内	-	500	250	

夜間照明使用料

使用時間	一般	学生
1時間ごと	2,000円	1,000円

オ 市民テニスコート

所在地 庄内町二丁目地先及び南小松原町地先
 敷地面積 1万9,605㎡
 コート数 クレーコート9面・全天候型ウレタンコート4面・全天候型人工芝コート6面
 完成 昭和57年4月1日及び平成24年10月1日
 利用者数 35,608人(平成30年度)

使用料

区分	使用時間	一般	学生
ハードコート・クレーコート 1面につき	1日	210 ^円	100 ^円
	午前	100	50
	午後	150	80
	2時間以内	60	30
人工芝コート 1面につき	1時間まで	260	130
	2時間まで	520	270
	1時間増すごとに	260	130

カ 山根公園テニスコート

所在地 角野新田町三丁目12番
 敷地面積 5,117㎡
 コート数 全天候型人工芝コート 6面
 練習コート 3面(壁打)
 完成 平成4年3月31日
 利用者数 38,747人(平成30年度)
 管理棟
 所在地 角野新田町三丁目12番
 ☎43-2151
 構造 鉄筋コンクリート造平家建
 建物面積 317㎡
 室構成 事務室、更衣室、シャワー室、トイレ
 完成 平成4年3月
 使用料

区分	使用単位	使用者別	テニスコート(一面)	練習コート(一人)	摘要
照明施設を使用しない場合	1時間まで	一般	260	100	テニスコート使用者については、使用時間内に限り、練習コートの使用料を原則として無料とする。
		学生	130	50	
	2時間まで	一般	520	210	
		学生	270	100	
	1時間増すごとに	一般	260	100	
		学生	130	50	
照明施設を使用する場合	1時間まで	一般	570	210	
		学生	450	150	
	2時間まで	一般	1,150	420	
		学生	900	310	
	1時間増すごとに	一般	570	210	
		学生	450	150	

備考：1時間以内の端数が生じた場合は、1時間とみなす

キ 武徳殿・重量挙練習場・弓道場

区分	種別	武徳殿	重量挙練習場	弓道場
所在地		徳常町4番6号	東雲町一丁目1番25号	徳常町4番15号
敷地面積 (㎡)		2,362	市民体育館敷地内	546
構造		木造平家建	鉄骨鉄筋コンクリート造	木造平家建
建物面積 (㎡)		584	425	射場 72.962 的場 29.540
完成		昭和13年11月	令和元年5月	平成5年3月
使用料		無料	無料	無料
平成30年度の利用者数(人)		29,600	10,200	4,700

ク 山根市民グラウンド

昭和45年から、上部地区のスポーツの中心として、ソフトボール、野球、サッカー等に活用されている。

所在地 角野新田町三丁目2822番地の9
 敷地面積 1万3,403㎡
 利用者数 70,198人(平成30年度)
 使用料 夜間照明使用料
 全面使用 2,000円
 片面使用 1,000円

ケ 別子山市民グラウンド

所在地 別子山乙304番地の8
 敷地面積 1,470㎡
 使用料 無料

コ 市営サッカー場(グリーンフィールド新居浜)

平成11年8月にオープンし、サッカーを主とするスポーツ振興を図っている。

所在地 観音原町乙109番地
 ☎66-2522

グラウンド数 2面(第1・第2)
 芝面積 22,220㎡(125m×178m)
 グラウンド面積 7,140㎡(105m×68m)
 東西観覧席 1,000席
 利用者数 34,385人(平成30年度)
 施設概要 管理棟、倉庫、公衆トイレ、駐車場、駐輪場ほか

サッカー場使用料(1面当たり)

次の各表により算定した額に100分の105を乗じて得た額(10円未満切り捨て)

区分	使用時間		職業	一般	高校生以下 (高専生及び専修 学校生を含む)
	全日	(9時~17時)			
入場料を徴収する場合	全日	(9時~17時)	144,000円	48,000円	24,000円
	全日	(9時~17時)	48,000	16,000	8,000
入場料を徴収しない場合	半日	(9時~13時) 又は(13時~17時)	24,000	8,000	4,000
		上記区分以外1時間当たり	6,000	2,000	1,000

1. 1面の2分の1以内で部分使用するときは、2分の1とする。
2. 全面(2面)使用するときは、2倍とする。
3. 1時間以内の端数が生じたときは、1時間とみなす。

サ 多喜浜体育館

中小企業に雇用される勤労者の福祉の増進と雇用の安定を図るため、雇用促進事業団(現 雇用・能力開発機構)と市の共有建築物として昭和59年3月20日に竣工し、昭和59年4月1日に設置。平成15年4月1日、雇用・能力開発機構からの譲渡により体育施設の一元化を図るとともに名称を「新居浜市多喜浜体育館」に改める。

所在地 多喜浜四丁目3番7号
☎46-2466

敷地面積 3,254.29㎡
構造 鉄筋コンクリート造一部2階建
建物面積 1,179.45㎡
建設事業費 1億3,460万円(うち雇用促進事業団出資金 8,960万円)

利用状況 (平成30年度・単位：人)

区 分	団 体	個 人
バレーボール	9,619	
卓 球	305	2,490
バドミントン	1,577	
バスケットボール	1,458	
新 体 操	1,947	
そ の 他	1,813	
計	16,719	2,490

合計利用日数 330日
合計利用人数 19,209人
利用日1日平均 58人

多喜浜体育館使用(利用)料

次の表により算定した額に100分の105を乗じて得た額(10円未満切り捨て)

区 分	使用(利用)時間			午前 (9時~12時)	午後 (13時~17時)	夜間 (18時~22時)	全日 (9時~22時)
	全面使用	競技場			500円	500円	700円
部分使用 (利用)	競技場の2分の1未満の部分を使用する場合			全面使用の2分の1に相当する額			
	個人 利用 の 場 合	普通利用の場合	高校生及び一般	100円	100円	100円	
			小学生及び中学生	50円	50円	50円	
	回数利用の場合	高校生及び一般	11枚綴 1,000円				
小学生及び中学生		11枚綴 500円					

シ 東雲競技場

所在地 東雲町三丁目地先
敷地面積 13,000㎡
施設概要 全天候型 300mトラック及び投てき場
利用者数 24,539人(平成30年度)
使用料 無料

ス 文化振興会館

昭和28年10月、第8回国民体育大会が四国四県で実施されたのを記念して建てられ、記念会館として、40年間市民の方々に利用されてきたものを、市民の生活文化の向上、健康増進の研修の場として、全面改築し、新居浜市文化振興会館として設置した。

所在地 徳常町4番8号 ☎36-0800
敷地面積 456㎡
構造 鉄筋コンクリート造3階建
延床面積 993㎡
総事業費 2億2,800万円
完成 平成5年3月
建物 1階 第1研修室(44.46㎡)
調理実習室(40.15㎡)
大小浴室、男女更衣室、
トイレ、受付、展示ホール

2階 第2研修室(80.34㎡)
第3研修室(81.40㎡)
第4研修室(39.60㎡)
講師控室、トイレ
3階 第5研修室(153.92㎡)
講師控室、トイレ

利用者数 平成26年度 22,781人
平成27年度 19,625人
平成28年度 13,844人
平成29年度 14,894人
平成30年度 13,869人
使用料 次の各表により算定した額に100分の105を乗じて得た額(10円未満は切り捨て)

会議室等使用料金表

(単位：円)

室名	使用時間	9時～12時	12時～17時	17時～21時	9時～17時	12時～21時	9時～21時
	第1会議室		400	500	700	1,000	1,200
第2会議室		700	1,000	1,300	1,800	2,300	3,100
第3会議室		700	1,000	1,300	1,800	2,300	3,100
第4会議室		300	400	600	800	1,000	1,400
第5会議室		1,300	1,900	2,500	3,400	4,400	5,900
調理実習室		400	500	700	1,000	1,200	1,700
展示ホール		300	400	600	800	1,000	1,400

注：他に、合宿料金、冷暖房費、ガス、電気等使用料が加算される。

セ 銅山の里自然の家

所在地 立川町654番地の3
敷地面積 8,776㎡
施設概要 木造コロニアル葺2階建外1,446㎡
※平成30年10月1日 廃止

ソ 体育施設建設基金

平成31年3月31日現在の積立金額 694,793,753円

7 文 化

(1) 芸術文化事業

地域の芸術文化の振興とすそ野の拡大を課題とし、市民の自主的な芸能・文化活動の育成・促進を図る。

- 創作や表現の機会拡大
- 文化グループ・サークルの助成
- 伝統芸能の発掘・伝承
- 芸術鑑賞の機会の拡大

文化遺産に対する正しい理解と認識を深め、その保存と活用の促進を図る。

- 文化財に対する理解と認識を深める。
- 文化財の愛護思想普及のための教育
- 文化財の調査研究記録を図る。

主な行事

ア 芸術文化活動の奨励

- ・ 第51回にいはま春の市民文化祭
平成30年4月7日～4月22日
市民文化センター大ホール
市民文化センター中ホール
あかがねミュージアム
美術の部入場者 2,795人 出品数 504点
芸能の部入場者 1,962人 出演者 549人
- ・ 芸術文化プログラム
市内小中学生に対して地元ゆかりの演奏家等がコンサート、実技指導を実施
実施校 12校
- ・ 第68回新居浜市美術展覧会
平成30年12月7日～12月16日
あかがねミュージアム
入場者数 2,831人 出品数 403点
- ・ 平成30年度こどもふるさと写生大会
平成30年6月3日(日)
あかがねミュージアム 115人
作品展示
平成30年7月7日～16日
あかがねミュージアム
出品数 115点

- ・ ピアノ連弾コンサート
平成31年1月19日(土)
あかがねミュージアム
出演者 デュエットウ
入場者数 184人

イ 文化財の保存活用

- ・ 市内にある指定文化財の現況調査及び保存事業の実施
- ・ 文化財めぐりの実施
平成30年11月6日
岡山県倉敷市
(和と洋が織りなす繊維のまち・倉敷)
参加者 42人
- ・ 郷土資料室の運営
平成28年3月に郷土美術館が閉館したことに伴い、これまで同館で展示していた埋蔵文化財、民俗文化財、自然科学資料(岩石鉱石)などを引き続き展示活用するため、郷土資料室「(愛称)ふるさとラボ」を平成28年7月に開設
入場者数 1,798人
- ・ ふるラボプロジェクト「博物館をつくろう」
平成30年8月19日(日)～
平成31年3月24日(日) 計6回
参加者 18人
内容 愛媛大学の研究者、学生、市民が集まって所蔵する岩石鉱物資料のキャプションづくりを行う

(2) 文化施設

市民文化センター

施設の概要

所在地	繁本町 8 番65号 ☎ 33-2180	
敷地面積	18,285㎡	
	本館	別館
構造	鉄筋コンクリート造地下1階地上3階	鉄筋コンクリート造地下1階地上4階
建築面積	3,713㎡	2,166㎡
延床面積	5,219㎡	4,620㎡
ホール	大ホール (1,163席)	中ホール (固定486席、車いす席3席)
会議室	—	洋室10、和室2
教室	—	料理・茶華各1、視聴覚1
プラネタリウム	—	プラネタリウム室 (72席)
その他	高齢者社交室	展示室1、相談室、保育室
駐車場	駐車可能台数 170台	
建設事業費	3億5,000万円	5億4,400万円
完成	昭和37年11月3日	昭和49年8月9日
改修	工期 昭和61年12月18日～昭和62年4月25日 工事費 4億500万円 工事概要 せり舞台を新設 (約100㎡) 舞台天井・側面に音響反射板の新設 客席の幅を拡大 前部客席に床暖房設備を設置 防音扉の設置 平成23年度 楽屋新築及び既設楽屋改修 58,289千円	
	平成24年度～26年度 耐震工事の実施 工事費 24年度 17,850千円 耐震診断及び補強設計 25年度 92,075千円 別館耐震工事等 26年度 53,795千円 大・中ホールの耐震補強工事及び本館耐震工事	

使用料

次の各表により算定した額に消費税の税率を乗じて得た額（10円未満は切り捨て）

大・中ホール、会議室等使用料金表

使用時間 室名		午前	午後	夜間	昼間	昼夜間	全日	備考 (定員・広さ等)
		9時～ 12時	12時～ 17時	17時～ 22時	9時～ 17時	12時～ 22時	9時～ 22時	
大ホール	平日	円 9,000	円 15,000	円 21,000	円 24,000	円 36,000	円 45,000	固定席 1,163席
	日曜日、土曜日 又は休日	10,000	18,000	24,000	28,000	42,000	52,000	
中ホール	平日	4,000	7,000	10,000	11,000	17,000	21,000	固定席 486席 車いす席 3席
	日曜日、土曜日 又は休日	5,000	9,000	12,000	14,000	21,000	26,000	
教室・ 会議室	視聴覚教室	1,000	1,400	2,100	2,300	3,000	3,500	100人 294㎡
	茶華道教室	800	1,200	1,800	2,000	2,600	3,000	40人 30畳
	料理教室	1,000	1,400	2,100	2,300	3,000	3,500	25人 100㎡
	展示室	500	800	1,200	1,300	1,700	2,000	50㎡
	大会議室	1,500	2,200	3,300	3,700	4,800	5,500	135人 202㎡
	中会議室	700	1,000	1,500	1,700	2,200	2,500	30人 50㎡ 3室 42人 60㎡ 1室 30人 68㎡ 2室 60人 108㎡ 1室
	小会議室	400	600	900	1,000	1,300	1,500	15人 25㎡ 2室
小会議室 (和室)	400	600	900	1,000	1,300	1,500	10人 10畳 2室	

冷暖房装置使用料金表

種別	区分	単位	大ホール	ロビー (大ホール)	中ホール	教室、会議室
			円	円	円	
冷房		1時間	2,500	1,000	1,500	室利用料金の5割
暖房		1時間	1,000	500	700	” 3割

器具等使用料金表

区分 種別	器具等名	数量	1回の 使用料	摘要	
大ホール 特設舞台	所作舞台	1式	2,000円		
	ひな壇	1式	500	5枚 1組	
	迫り舞台	1式	2,000		
大ホール 照明器具	第1ボーダーライト	1式	500		
	第2ボーダーライト	1式	500		
	アッパーホリゾン ト ラ イ ト	1式	400		
	ローアホリゾン ト ラ イ ト	1式	500		
	フットライト	花道	1式	100	
		舞台	1式	300	
	第1シーリング ス ポ ッ ト ラ イ ト	1式	700		
	第2シーリング ス ポ ッ ト ラ イ ト	1式	700		
	天井反射板ライト	1式	700		
	ステージスポット ラ イ ト	1式	500	4台 1組	
	センタースポット ラ イ ト	1台	500		
	スポット ラ イ ト	500 ワ ッ ト	1台	100	
		1キ ロ ワ ッ ト	1台	200	
		1.5キ ロ ワ ッ ト	1台	300	
	エフェクト プ ロ ジ ェ ク タ ー	1台	500		
	ミラーボール	1台	100		
	マルチストロボ	1式	200		
	テレビコンセント	1個	1,000		
	中ホール 照明器具	第1ボーダーライト	1式	400	
		第2ボーダーライト	1式	400	
アッパーホリゾン ト ラ イ ト		1式	400		
ローアホリゾン ト ラ イ ト		1式	500		
フットライト		1式	300		
シーリング ス ポ ッ ト ラ イ ト		1式	800		
セン タ ー ス ポ ッ ト ラ イ ト		1台	500		
スポット ラ イ ト		500 ワ ッ ト	1台	100	
		1キ ロ ワ ッ ト	1台	200	
諸道具	演台設備	1式	300	椅子、 花台付	
	赤毛布	1枚	100		
	金屏風	1双	500		
	松羽目	1式	500		
	紗幕	1式	1,000		

区分 種別	器具等名	数量	1回の 使用料	摘要
諸道具	暗幕	1式	100円	
	ピアノ (フルコンサート)	1台	6,000	調律料 含まず
	ピアノ (セミコンサート)	1台	1,500	調律料 含まず
映写機 及び器具	16ミリ(35ミリ) 映写機 5巻以内	1台	2,000	1巻ます ごとに200
	スクリーン	1式	1,000	
	オーバーヘッド プロジェクター	1式	500	
	スライド映写機	1式	1,000	
	ビデオ放映装置	1式	300	
音響器具	拡声装置 (マイク3本付)	1式	1,500	
	演台マイク	1式	500	
	マイクロホーン	1式	200	
	レコードプレーヤー	1式	300	
	テープレコーダー	1台	300	テープ を除く
	ワイヤレスマイク	1本	200	
	コンパクト ディスクプレーヤー	1台	300	

使用料の額は、使用時間に係る区分に応じ、それぞれ次に定める額とする。

- (1) 午前、午後又は夜間 1回の使用料の額
- (2) 昼間又は昼夜間 2回の使用料に相当する額
- (3) 全日 3回の使用料に相当する額

プラネタリウム観覧料

区 分	単 位	観 覧 料 金	
		個 人	団体(30名以上)
大 人	1人	60円	40円
高校生・高専生	1	30	15
中学生・小学生・幼児	1	10	5

利用状況

	階	室名	28年度		29年度		30年度	
			利用回数	利用人員	利用回数	利用人員	利用回数	利用人員
本館	1	大ホール	297回	56,723人	310回	73,902人	312回	54,933人
	1	大ホールロビー	1	500	1	10	7	198
別館	1	中ホール	260	32,339	290	34,613	260	30,950
	2	茶華道教室	109	1,125	119	1,083	90	830
	2	展示室	196	1,820	240	1,957	242	2,212
	2	料理教室	117	971	117	737	90	805
	3	プラネタリウム	60	479	78	513	81	465
	3	視聴覚教室	242	10,874	246	9,957	231	11,144
	3	小会議室(和室)	208	636	226	424	152	283
	3	小会議室	717	5,881	658	5,089	654	4,956
	1・3・4	中会議室	1,656	31,219	1,696	31,202	1,355	24,719
	4	大会議室	250	12,965	251	11,647	201	10,272

(3) 別子山ふるさと館

設置趣旨 別子山地区の自然、歴史、風土、芸術、民俗等に関する資料の収集展示を行い、文化の向上を図る。

所在地 別子山甲345番地の1
☎64-2305

敷地面積 2,819㎡
構造 木造2階建
建設事業費 9,197万9千円
完成 平成2年7月31日
建物構造 資料館1棟 233㎡
管理棟1棟 127㎡
使用料 無料

(4) 文化財

ア 指定・登録文化財の状況 (31.4.1 現在)

区分	国指定	県指定	市指定	国登録	合計
建造物	1	1	1	9	12
石造			2		2
絵画			3		3
彫刻		1	10		11
工芸	1	4	5		10
古文書			3		3
考古資料		1	3		4
歴史資料			4		4
無形民俗文化財			3		3
史跡		1	22		23
名勝	1	1	2		4
天然記念物	2	3	16		21
合計	5	12	74	9	100

イ 国指定文化財

(31.4.1 現在)

名称	種類	所在地	所有者・管理者	指定年月日
旧広瀬家住宅	建造物	上原二丁目10番52号	新居浜市	平15. 5.30
剣銘国永	工芸		個人蔵	昭31. 6.28
旧広瀬氏庭園	名勝	上原二丁目10番52号	新居浜市	平30. 2.13
一宮神社のクスノキ群	天然記念物	一宮町一丁目3番1号	一宮神社	昭26. 6. 9
銅山峰のツガザクラ群落	”	立川町、別子山	新居浜市	平31. 2.26

ウ 県指定文化財

(31.4.1 現在)

名 称	種 類	所 在 地	所有者・管理者	指定年月日
経堂「大転輪蔵」	建 造 物	山根町8番1号	瑞 応 寺	昭45. 3. 27
木造薬師如来坐像	彫 刻	高木町3番21号	河 内 寺	54. 9. 14
太刀 銘国継	工 芸		個 人 蔵	30.11. 4
太刀 無銘	”		個 人 蔵	39. 3. 27
銅銭承和昌宝	”	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	40. 4. 2
金銅密教法具	”	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	40. 4. 2
金子山古墳出土品	考 古 資 料	西の土居町二丁目16番47号	慈 眼 寺	63. 4. 19
別子銅山口屋跡	史 跡	西町6番2号	新 居 浜 市	24. 9. 17
別子ライン	名 勝	立川山大永山	新 居 浜 市	30.11. 4
瑞応寺のイチョウ	天然記念物	山根町8番1号	瑞 応 寺	31.11. 3
赤石山の高山植物	”	赤石山系	新居浜市、四国中央市	32.12.14
久貢山のソテツ	”	多喜浜六丁目4番55号	天 野 市 三	32.12.14

エ 市指定文化財

(31.4.1 現在)

名 称	種 類	所 在 地	所有者・管理者	指定年月日
大元神社本殿	建 造 物	大島字宮山	大島八幡神社	昭52. 4. 7
宝篋印塔	石造美術	郷四丁目	上 郷 自 治 会	52. 4. 7
狛 犬	”	東田三丁目1229番地	東 台 神 社	52. 4. 7
金胎両界曼荼羅	絵 画	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	40. 6. 3
弘法大師御影像	”	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	40. 6. 3
絵馬「渡辺綱鬼女退治図」	”	新須賀町三丁目4番5号	堀 江 神 社	60.10. 3
釈尊誕生仏	彫 刻	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	40. 6. 3
十二神将像	”	高木町3番21号	河 内 寺	52. 4. 7
木造聖観世音菩薩立像	”	萩生2635番地	萩 生 寺	52. 4. 7
随 神	”	八雲町10番16号	宗 像 神 社	52. 4. 7
牛王宝印	”	八雲町10番16号	宗 像 神 社	52. 4. 7
蛙 股	”	八雲町10番16号	宗 像 神 社	52. 4. 7
仏海上人作仏像	”	大島143番地	吉 祥 寺	53. 4. 6
木造聖観音菩薩坐像	”	別子山乙551番地5	圓 通 寺	平15.11. 4
木造大日如来坐像	”	別子山乙551番地5	圓 通 寺	15.11. 4
木造阿弥陀如来立像	”	別子山乙551番地5	圓 通 寺	15.11. 4
太刀 銘伝三条小鍛冶宗近作	工 芸	一宮町一丁目3番1号	一 宮 神 社	昭40. 6. 3
仏舍利塔と舍利器	”	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	40. 6. 3
鉄鉢と二十五条麻袈裟	”	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	40. 6. 3
獅子王御太刀	”	八幡二丁目4番69号	八 幡 神 社	52. 4. 7
孔雀文金銅磬	”	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	52. 4. 7
秘法三十二箇巻	古 文 書	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	40. 6. 3
白石家文書	”	北新町10番1号	新 居 浜 市	平16. 8. 5
野田家文書	”	北新町10番1号	新 居 浜 市	16. 8. 5
銭がめと古銭	考 古 資 料		個 人 蔵	昭52. 4. 7
古宮経塚出土「経筒」	”	繁本町8番65号	新 居 浜 市	60.10. 3
正光寺山古墳群出土遺物	”	繁本町8番65号	新 居 浜 市	平25. 3. 13
西条藩領地鳥瞰図屏風	歴 史 資 料	坂井町二丁目8番1号	新 居 浜 市	昭60.10. 3
石造地藏菩薩立像	”	別子山乙551番地7	圓 通 寺	平15.11. 4

名 称	種 類	所 在 地	所有者・管理者	指定年月日
圓通寺棟札	歴 史 資 料	別子山乙551番地7	圓 通 寺	平 15.11. 4
瓜生野御堂棟札	"	別子山瓜生野	近 藤 利 枝	15.11. 4
とうどおくり	無形民俗文化財	大島	大 島 自 治 会	昭 53. 4. 6
じょうさ節	"	垣生	じょうさ節保存会	53. 4. 6
かぶと踊り	"	船木	かぶと踊り保存会	平 16. 8. 5
五輪塔群	史 跡	西の土居町二丁目	西の土居自治会	昭 40. 6. 3
大師泉縄文遺跡	"	萩生801番地	萩生東老人会	52. 4. 7
唐津塚	"	上原二丁目	新 居 浜 市	52. 4. 7
小山古墳	"	垣生小山	大 師 堂	52. 4. 7
桧端住居跡	"	船木4638番地の2	安 葉 誠 之 助	52. 4. 7
河内寺の塔礎石	"	高木町3番21号	河 内 寺	52. 4. 7
深尾権太輔の墓	"	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	52. 4. 7
星原市	"	星原町4番	矢 野 忠 俊	52. 4. 7
久貢屋敷と天野喜四郎の墓	"	多喜浜六丁目4番55号	天 野 市 三	53. 4. 6
つづら淵	"	若水町二丁目5番	つづら淵保存会	53. 4. 6
金子城跡	"	金子山	新 居 浜 市	53. 4. 6
岡崎城跡	"	上郷郷山	新 居 浜 市	53. 4. 6
横山古墳群	"	中萩町13番	新 居 浜 市	53. 4. 6
金子山古墳	"	金子15番地	慈 眼 寺	58. 1. 6
三義民の碑	"	宇高町二丁目6番 観音堂	宇 高 自 治 会	60. 6. 6
村上平兵衛の墓	"	又野二丁目5番 阿弥陀堂	又 野 自 治 会	60. 6. 6
高橋弥市左衛門の墓	"	宇高町二丁目6番 観音堂	宇 高 自 治 会	60. 6. 6
高橋孫兵衛の墓	"	宇高町二丁目1番52号 地藏堂	高 橋 寛 一	60. 6. 6
高橋孫兵衛屋敷跡地	"	宇高町二丁目	高 橋 寛 一	60. 6. 6
金子備後守供養塔を中心とする墓	"	西の土居町二丁目16番47号	慈 眼 寺	60.12. 5
広瀬家墓所	"	山田町217番地の1	新 居 浜 市	平 16. 8. 5
正光寺山古墳群	"	坂井町二丁目1419番	新 居 浜 市	25. 3.13
銚子の滝	名 勝	大生院大野山	新 居 浜 市	昭 53. 4. 6
樽の滝(窓の滝)	"	種子川山	新 居 浜 市	53. 4. 6
バクチノキの群生	天然記念物	大島字宮山	大 島 八 幡 神 社	52. 4. 7
ミヨウショウジザクラ	"	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	52. 4. 7
法泉寺のムクノキ	"	垣生四丁目9番12号	法 泉 寺	52. 4. 7
大師泉のオオバタネツケバナ	"	萩生801番地	萩生東老人会	52. 4. 7
ヤクシマツバキ	"	大生院大野山谷	曾我部 伊与一	52. 4. 7
漣痕	"	荷内町2番5号	真 鍋 麻 直	52. 4. 7
アッケシソウ	"	阿島二丁目14番1号	岡 田 秋 稔	59. 7. 5
中央構造線小河谷断層	"	萩生1833番地～2960番地の1	伊 達 逸 司	60. 1.10
宗像神社の参道と社叢	"	八雲町10番13号	宗 像 神 社	60.11. 5
黒嶋神社のツバキ群生林	"	黒島779番地の1	黒 嶋 神 社	60.12. 5
三島神社の社叢	"	船木甲5371番地	三 島 神 社	60.12. 5
龍河神社の社叢	"	立川町496、497番地ほか	龍 河 神 社	63. 5.12
山城八幡神社社叢	"	別子山甲130番地	山城八幡神社	平 15.11. 4
オオモミジ	"	別子山乙551番地13	圓 通 寺	15.11. 4
保土野溪谷甌穴群	"	別子山保土野乙475番8地先ほか	国 土 交 通 省	15.11. 4
エドヒガンザクラ	"	別子山乙83番1	別子校区連合自治会	25. 3.13

名 称	種 類	所 在 地	所有者・管理者	登録年月日
遠登志橋	土木構造物	立川町620番地1地先	新居浜市	平17.12.26
住友化学工業愛媛工場歴史資料館	建築物	惣開町5番1号	住友化学株式会社	13.4.24
武徳殿	”	徳常町4番6号	新居浜市	16.3.2
旧別子鉱山鉄道端出場鉄橋(足谷川鉄橋)	”	立川町682番地先ほか	住友金属鉱山(株)別子事業所	21.8.25
旧別子鉱山鉄道端出場隧道	”	立川町682番地	住友金属鉱山(株)別子事業所	21.8.25
旧泉寿亭特別室棟	”	立川町707番3	(株)マイントピア別子	21.8.25
山根競技場観覧席	工 作 物	角野新田町三丁目2822番9	新居浜市	21.8.25
旧山根製錬所煙突	”	角野新田町三丁目2822番1	新居浜市	21.8.25
旧端出場水力発電所	建築物	立川町594番地	新居浜市	23.1.26

(5) 文化振興基金

平成31年3月31日現在の積立金額

819,784,453円

8 図 書 館

(1) 施設の概要

別子銅山記念図書館（本館）

所在地 北新町10番1号
 ☎32-1911

敷地面積 16,534㎡

構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根
 銅板葺 地下1階付2階建

建築面積 3,098.02㎡

開設年月日 平成4年10月1日

建 設 別子銅山開坑300年を記念して、
 住友グループ21社から寄贈

図書閲覧室 正楕円形ドーム型880㎡、図書
 (一般11万4,435冊・児童3万6,019
 冊)、AV資料5,774点、雑誌205
 種類を配架

多目的ホール 正楕円形ドーム型 380㎡、テ
 ーブル使用時約100人、椅子のみ
 使用時200人収容

そ の 他 泉幸吉文庫、書庫、会議室、郷土
 資料室、レファレンスコーナー、
 AVコーナー等

図書収蔵能力 23万冊

駐 輪 場 54台収容

駐 車 場 125台収容

角野分館

所在地 中筋町二丁目4番24号
 ☎41-6217

構 造 鉄筋コンクリート造2階建
 (角野公民館併設)

建築面積 162.00㎡

開設年月日 昭和54年7月1日

(2) 蔵書冊数

(31.3.31 現在)

分類 館別	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	C	E	計
	総記	哲学	歴史	社会	自然	工学	産業	芸術	語学	文学	紙芝居	絵本	
本 館	14,332	11,056	24,780	28,876	20,933	18,270	7,113	26,776	4,055	102,766	1,864	32,316	293,137
角野分館	749	456	1,237	1,053	1,603	1,459	376	1,496	296	10,940	242	4,164	24,071
移動図書館	175	300	671	443	1,177	1,663	272	1,441	117	5,036	277	4,474	16,046
計	15,256	11,812	26,688	30,372	23,713	21,392	7,761	29,713	4,468	118,742	2,383	40,954	333,254

(31.3.31 現在)

A V 資 料		
CT (カセットテープ)		34
VT (ビデオテープ)		1,071
C	D	2,920
D	V D	1,749
計		5,774

(3) 貸出状況

図書館資料の貸し出しを受けることができる人は、市内に住所がある人、市内の事業所等に通勤する人、市内の学校に通学する人であり、資料の貸出数は1人につき図書10冊以内及び視聴覚資料2点以内とし、貸出期間は、14日以内である。

(平成30年度)

分類	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	C	E							計
	総記	哲学	歴史	社会	自然	工学	産業	芸術	語学	文学	紙芝居	絵本	その他	雑誌	CT	VT	CD	DVD	
本館	6,290	10,908	27,116	21,581	36,510	44,997	9,886	43,188	3,739	187,907	6,177	107,397	324	31,219	0	115	11,789	17,762	566,900
角野分館	569	1,154	2,963	1,562	3,628	4,381	679	4,792	500	21,049	589	12,296	17	2,512	0	1	47	65	56,804
移動図書館	818	927	2,134	820	2,992	3,918	622	7,368	190	13,491	622	9,966	4	185	0	0	217	152	44,426
計	7,677	12,989	32,213	23,963	43,130	53,296	11,187	55,348	4,429	222,442	7,388	129,659	345	33,916	0	116	12,053	17,979	668,130

(4) 心身障がい者に対する図書貸出

市内に在住する心身障がい者(身体障がい者の場合は1級～3級の手帳を有する者)が、貸出希望を申し出た場合、郵送による貸出及び連絡車による配送を実施している。(郵送に要する経費は図書館が負担している。)

貸出冊数は5冊以内で、貸出期間は30日以内である。

(5) 団体貸出

団体(学校等)に、貸出冊数100冊以内、貸出期間4週間以内で図書の貸出をしている。

(6) 主な事業(平成30年度)

ア 図書館運営における市民サポーター登録制度の開始・推進

市民の参加・協力を得られるような一部定期的な業務について、サポーター登録制度を立ち上げ、参加者を募る。

平成30年8月サポーター募集開始。平成30年9月活動開始。

登録数 個人8名 団体4団体

活動内容 書架整理、館内外美化環境整備、イベントの補助、読み聞かせ等

イ 読書活動の推進と機会の提供、生涯学習の支援

市民の自主的、自発的な学習活動を支援するため、資料・情報提供の推進及び学習機会・場の提供に努める。

・「子ども読書通帳マラソン」

平成30年4月22日から8月19日まで子ども読書通帳マラソンを実施し、上位者を表彰。期間中参加者117名のうち各部門上位3～4名計15名表彰。最高冊数は560冊(幼児部門)平成30年8月26日(土)表彰式

・図書館まつり

平成30年11月23日(金) 9:00~17:00

日頃、図書館を支えてくれる市民の皆さんに感謝し、楽しんでもらうため開催

「ブックリサイクル」 9:00~

図書館での役割を終えた本や雑誌、市民からの寄贈本(重複及び図書館において資料的価値のないもの)約7,100冊を市民に無償で提供した。

参加者(来場者 約500人)

「図書館見学」 13:00~13:30

図書館の概要、書庫、郷土資料室等施設の見学

参加者 10名

「歴史講演会『絵葉書と古写真からたどる旧別子社寺考』」 14:00~16:00

講師 田邊一郎氏

参加者 78名

・定例おはなし会

本館 毎月第1木曜日 乳幼児0~3歳対象

毎月第2・4水曜日 幼児対象

毎月第3土曜日 小学生対象

角野分館 毎月第1・3水曜日 幼児対象

紙芝居、絵本の読み聞かせ、パネルシアター、エプロンシアター、ストーリーテリング等を行う。

協力(ボランティア) 回転木馬 民話の里すみの

(参加者 子ども1,198名 大人710名)

ウ 関係機関との連携による地域の情報拠点化の推進

市民の読書活動の推進及び地域課題の解決を支援するため、公共図書館相互のみならず、学校や学校図書館、病院や福祉施設、地域企業との連携を強化する。

・ブックスタート事業

毎月第1火・水曜日、保健センターの5か月児健康相談(対象874名)において司書が説明の言葉を添えて絵本等の入ったブックスタートパックを手渡す。(856名 配布率97.9%)

・健康支援

市民の多様な健康情報へのニーズにこたえるため、医療機関と連携して健康講座(2回)を行い、所蔵する健康関係の図書リストを作成し、配布。

(健康支援図書コーナーを設置)

第33回「知って得する手術のこと」

平成30年5月24日(木) 14:00~15:00

参加者 20名

第34回「緩和ケアについて」

平成30年12月6日(木) 14:00~15:00

参加者 18名

・がん情報ギフト設置

・ロビー展

「サラダオイルをとり過ぎていませんか」「ピンクシャツデーを日本に広めよう」「第60回水道週間」等 計20回

・出前講座

放課後児童クラブ、保育園、高齢者福祉施設等へ出かけ、「お話し会」等を行い、本やお話を親しんでもらい、図書館のPRも行う。 計23回

(参加者 子ども632名 大人186名)

・図書館ネットワーク

・国立国会図書館デジタル化資料送信サービスによる資料提供

・愛媛県立図書館図書の遠隔地返却サービス協力

・学校図書館との連携

子どもの読書活動・学習活動を推進していくため、学校や学校図書館との連携を行う。

・団体貸出、図書館見学・職場体験の受入、図書購入時や調べ学習の図書リストの作成・情報提供、リサイクル図書等の活用

・雑誌スポンサー制度の実施

平成24年7月1日より開始

「雑誌スポンサー制度」とは、雑誌そのものを寄贈してもらうのではなく、雑誌の購入代金を負担してもらう制度。雑誌は、図書館の中でも回転率の高い資料で、多くの人が毎日利用しているため、高い広告価値がある。(雑誌205タイトル中27タイトル)

・雑誌スポンサータイアップセミナー

雑誌スポンサー(登録者数18団体27誌)その事業者の専門分野での講座を行ってもらい、図書館は所蔵する関連図書のリストを作成、配布。

「子どもと読書教育セミナー」「キッズマネーセミナー」「ココロとカラダの健康セミナー」等

5団体 14講座開催

エ 図書館PR活動の充実

図書館の活動を市民によく知ってもらい、図書館の利用促進につなげるため、PR活動の改善を図る。

・夏休みは図書館へいこう！

第1弾「楽しくチャレンジ！感想文の書き方とわくわくビブリオトーク」

平成30年7月25日(水) 13:30～16:30

読書感想文の書き方のアドバイスとみんなで持ち寄った本の書評トーク(小3～小6対象)

参加者 小学生 20名

第2弾「夏休み子ども図書館探検！スライムを作っておもしろ科学実験」

平成30年8月1日(水)

図書館子ども探検隊 9:30～10:00

スライムを作っておもしろ科学実験 10:00～12:00
書庫等の見学、本が書架にならぶまでのしくみや便利な図書館サービスの紹介

スライム、スーパーボール、スラ風船づくりにチャレンジ！各班で実験し、感想を述べたり、クイズに挑戦

参加者 小学生 35名

第3弾「夏の夜のちょっと怖いお話会と夜の図書館探検」

平成30年8月10日(金)

子どもと大人対象の怖いお話と語り

19:15～20:00

(参加者 子ども59名 大人43名)

夜の図書館探検 20:00～20:30

(参加者 子ども36名)

・館長の我楽多講座

当館館長によるサブカルチャー講座

第3回「ビートルズという名の世界最高コピーバンド」

平成30年6月23日(土) (参加者 18名)

第4回「週刊少年ジャンプ653万部の極み」

平成30年7月28日(土) (参加者 12名)

第5回「週刊チャンピオン黄金時代」

平成30年10月6日(土) (参加者 8名)

第6回「ビートルズ台風アメリカ上陸(1964年)」

平成30年12月8日(土) (参加者 6名)

第7回「全米ヒットチャート記録あれこれ」

平成31年2月17日(日) (参加者 13名)

第8回「日本人が愛した洋楽」

平成31年3月10日(日) (参加者 20名)

オ 地域資料の保存と情報発信、ふるさと学習の推進

郷土の歴史や文化を次世代に継承するために、郷土・行政資料を積極的に収集・保存し、郷土出身者や郷土の産業遺産等についての情報発信を行う。

・愛媛新聞公開データベースの閲覧

・別子銅山コーナー・住友関連コーナー等の充実

・別子銅山に関する本の解説講座「別子銅山を読む」あかがねの町新居浜市を紐解く別子銅山に関する本の解説講座

第1回「染太夫一代記」

平成30年5月20日(日) (参加者 大人 46名)

特別講義「別子銅山近代化産業遺産ガイドブック」

平成30年6月10日(日) (参加者 大人 48名)

第2回「歓喜／歓東坑の護符」

平成30年7月8日(日) (参加者 大人 43名)

第3回「別子300年の歩み」

平成30年9月9日(日) (参加者 大人 49名)

第4回「別子大水害」

平成30年11月11日(日) (参加者 大人 57名)

第5回「絵図を読む」

平成31年1月13日(日) (参加者 大人 53名)



写真：図書館夏休み子ども探検隊&スライムを作っておもしろ科学実験

9 広瀬歴史記念館

広瀬歴史記念館は、日本の近代産業を育成した広瀬幸平の足跡を通して、新居浜の生い立ちと日本の近代化の歩みを後世に伝え、また、近代化遺産の保存・継承と市民文化の向上を図るため、生涯学習の拠点施設として平成9年4月29日にオープンした。

施設の概要

記念館は、展示館と旧広瀬邸の二つの施設から構成され、この二つの施設を合わせた名称が新居浜市広瀬歴史記念館である。展示館新築工事は、着工平成8年3月22日から平成9年3月30日まで、総工事費は10億8,008万円であり、その内2億円は展示工事である。

展示館の構造は、鉄筋コンクリート造り地上1階、地下1階、延べ床面積1,051.94平方メートルとなっている。1階は、展示室、記念室、収蔵庫、事務室、地下1階は、機械室である。

旧広瀬邸は、母屋が明治10年建築、明治20年に現在地に移築、新座敷と庭園が明治22年に造られたものである。これらの建物は、伝統的な日本家屋であるが、その中にも西洋文化が取り入れられており、それらが見事に調和している。

平成15年5月30日、母屋・新座敷など主要な建物が国の重要文化財(建造物)に指定された。

また平成30年2月13日、庭園が国の名勝に指定された。

所在地 上原二丁目10番42号

☎40-6333

敷地面積 36,515.22㎡
 内 展示館 4,688.03㎡
 旧広瀬邸 10,476.00㎡
 その他亀池 21,351.19㎡

建物面積 展示館 1,072.39㎡
 旧広瀬邸 1,318.95㎡

展示館の内容 幸平翁の偉業を時代を追って紹介し、古文書や当時の財界人からの書状など歴史資料約250点を展示

観覧料 一般 520円(420円)
 障害者及びその介護者 260円
 市内在住の65歳以上の者
 中学生以下 無料
 ※ ()内は団体20名以上の場合

開館時間 9:30~17:30
 (受付時間は17:00まで)

休館日 月曜日
 国民の祝日の翌日(日曜日を除く)と12月29日から1月3日まで

使用料 (単位:円)

	記念室	和室A	和室B
9:30~12:00	2,100	2,100	1,260
13:00~17:00	3,150	3,150	2,100
9:30~17:00	5,250	5,250	3,360

※和室A 25畳

和室B 16畳

※冷暖房の使用時は、それぞれ5割、3割を使用料金に加算する。

※使用時間延長の場合、1時間につき使用料の2割を加算する。

平成30年度観覧者数 9,555人

10 発 達 支 援

(1) 重点目標

障がいや発達課題のある子どもが、地域でともに育ち、学び、働き、暮らす支援の体制づくりに取り組み、障がいの有無にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し支えあう共生社会の形成を目指す。

(2) こども発達支援センターの運営

地域における特別支援教育、発達支援の中核的機関として、総合相談、発達検査、早期療育などのほか、関連する施設や機関へのコーディネートや連携を行う中で、地域全体で支援を行う発達支援システムの構築を目指している。

(3) 特別支援教育支援員の配置

生活や学習上の困難を有する児童生徒等に対し、生活上の介助や学習指導上の支援を行うために特別支援教育支援員を配置し、教育的な支援を必要としている児童生徒等の学習効果を高め、学校・園生活へのよりよい適応を図っている。

支援員配置状況

区分		年度		
		28	29	30
特別支援学級等 指 導 員	小学校	0	0	0
	中学校	0	0	0
学校生活介助員	幼稚園	4	5	6
	小学校	72	85	80
	中学校	18	20	20
学 校 支 援 員	小学校	14	14	14

(4) 自閉症・情緒障がい学級通学費補助

通学区域外の自閉症・情緒障がい特別支援学級に通学する児童生徒保護者に通学費の一部を補助し、特別支援教育の推進と保護者の負担軽減を図っている。

補助金交付実績

区分		年度		
		28	29	30
対 象 者 (人)	小学校	7	6	2
	中学校	3	1	1
補 助 金 (千円)	小学校	205	200	85
	中学校	81	56	56

(5) 就学相談

心身の障がい及び発達課題の個々の状況に応じ、適切な就学等の支援について必要な調査及び検討を行っている。

教育支援委員会の開催状況

区分	年度		
	28	29	30
開 催 回 数	7	7	5
対 象 件 数	282	261	287

(6) 総合相談

子どもの育児や発達、就学について保護者が抱えている不安や疑問について相談に応じ、適切な支援につなぎ、関係機関との連携を図っている。

総合相談の状況 (平成30年度)

年齢別	幼	小	中	高	合
	児	学	学	校	
	計	計	計	計	計
相談延人数	611	608	353	154	1,726

(7) 巡回相談

保育所、幼稚園、小・中学校等へ心理専門員等と訪問し、障がいや発達課題のある子どもの早期発見、発見後の具体的支援方策の協議、相談を通して教職員のスキルアップを図っている。

巡回相談の状況 (平成30年度)

個所別	保	幼	小	中	合
	育	稚	学	学	
	計	計	計	計	計
相談延人数	139	34	205	60	438

(8) 早期療育通園事業(親子通園事業)

心身に障がいや発達に課題のある未就学児に基本的動作及び集団生活への適応訓練等の指導、療育などを行い、その発達を支援し、保護者に家庭における関わり方等の相談指導を行っている。

通園事業の状況

教室名	登録者数 (利用延人数)	療育内容
ことばの教室	126 (1,180)	構音指導 個別療育・個別SST
育ちの教室	66 (753)	小集団療育 集団SST

11 総合文化施設 (あかがねミュージアム)

総合文化施設は、新居浜の歴史、文化及び芸術を通して、市民が集い、出会い、交流する場を提供することで、文化の継承、発展、創造と次世代のひとづくりを目指して、平成25年3月建設に着手し、平成27年6月末竣工、平成27年7月18日にオープンした。

この施設は、太鼓台ミュージアム、いはまギャラリー、ホール、スタジオ、アート工房等の総合文化施設と、美術を通して出会いと交流を育む場である展示室、市民ギャラリーを有する美術館で構成されている。

施設の管理運営は、指定管理者制度を導入し、新居浜市美術館及び新居浜市総合文化施設運営グループが行っている。

美術館では、新居浜や住友とゆかりの深い洋画家・中村研一の没後50年の節目にあたる平成30年度「没後50年 中村研一展」を開催した。また、日暮別邸の新居浜への移築を記念した「日暮別邸移築記念特別企画展」では、泉屋博古館が所蔵する住友コレクション「中国古銅器」を新居浜で初公開した他、新居浜の古代遺跡から出土した青銅器の特別展示や、住友コレクション形成の根幹となる別子銅山近代化の歴史についての紹介を行った。その他、新美術館では初めてとなる新居浜の郷土作家シリーズ第1回企画「日野功洋画展」を開催する等、年間を通し新居浜の美術を紹介、顕彰するとともに、多くの観覧者が訪れた。さらに7月から8月にかけては、夏休み企画として人気キャラクター「かいけつゾロリ」や人気マンガ「ONE PIECE」の展示やイベント等、指定管理者とともに親子で楽しめる企画展を多く実施し、幅広い世代の人に楽しんでもらえる事業を開催した。

入館者数

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
4月	18,475	15,770	13,298
5月	18,296	23,492	15,899
6月	12,474	31,969	12,990
7月	26,095	17,790	18,715
8月	27,199	26,556	33,843
9月	21,340	16,790	16,181
10月	24,779	11,565	14,421
11月	20,358	23,793	22,231
12月	9,708	16,613	14,030
1月	17,846	16,080	13,733
2月	16,909	15,156	14,469
3月	13,913	16,516	15,939
計	227,392	232,090	205,749

平成28年4月14日	入館者数20万人達成
平成28年9月11日	入館者数30万人達成
平成29年1月2・3日	臨時開館
平成29年2月26日	入館者数40万人達成
平成29年7月11日	入館者数50万人達成
平成29年12月16日	入館者数60万人達成
平成30年1月2・3日	臨時開館
平成31年1月2・3日	臨時開館

施設の概要

所在地	坂井町二丁目8番1号
電話	65-3580
敷地面積	11,571.86㎡
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階
延床面積	8,894.14㎡
建物構造	B1F ホール(248席、ロールバック式)、楽屋、スタジオ1、地下駐車場 GL ロビー、カフェ 1F メインエントランス、太鼓台ミュージアム、総合案内、いはまギャラリー、アート工房、創作スペース、会議室、工作室、シアター、スタジオ2 2F 美術館(展示室1、展示室2、市民ギャラリー) 3F 機械室
開館時間	9:30~17:00 太鼓台ミュージアム、シアター、いはまギャラリー、美術館 9:30~21:00 アート工房、創作スペース、会議室、工作室、スタジオ2 9:30~22:00 ホール、楽屋、スタジオ1 9:00~22:30 駐車場
休館日	毎週月曜日(祝日、振替休日及び第1月曜日にあたる場合は開館し、その翌火曜日が休館) 年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)